

参加費
無料

とりぎん

ひふみプラス運用報告会

平素より鳥取銀行をご利用いただき厚く御礼申し上げます。
さて、皆さまの資産運用の一助となるべく、下記の日程で
「ひふみプラス運用報告会」を開催しますので、お知らせいたします。

本報告会では、報告会でご紹介する商品等の勧誘を行う場合があります。
尚、投資信託の勧誘・販売は、販売会社である鳥取銀行が行います。

ひふみプラスのアップデート

～長期的な運用は、みんなの未来を明るくする社会貢献!～

講師 レオス・キャピタルワークス株式会社

	開催日	開催時間	開催場所	定員
津山	2019/ 7月18日(木)	13:30～15:00	ザ・シロヤマテラス津山別邸 2階桜華の間 津山市山下30-1 TEL 0868(24)2111	50名
米子①	2019/ 7月19日(金)	13:30～15:00	米子コンベンションセンター 5階 第6会議室 米子市末広町294 TEL 0859(35)8111	60名
米子②	2019/ 7月19日(金)	18:00～19:30	米子コンベンションセンター 5階 第6会議室 米子市末広町294 TEL 0859(35)8111	60名
倉吉	2019/ 7月22日(月)	13:30～15:00	倉吉未来中心 1階 セミナールーム1 倉吉市駄経寺町212-5 TEL 0858(23)5390	40名
鳥取	2019/ 7月23日(火)	13:30～15:00	とりぎん文化会館 2階 第2会議室 鳥取市尚徳町101-5 TEL 0857(21)8700	60名

参加ご希望の方は、電話または裏面申込書にご記入のうえFAXにてお申込みください。

お申込み

鳥取銀行 ふるさと振興本部 リテール営業グループ

〒680-8686 鳥取市永楽温泉町171番地

TEL 0857(37)0261 FAX 0857(27)5195

※ご不明な点は、最寄りのとりぎん各営業店までお問い合わせください。※各会場とも定員に達し次第、締切らせていただきます。

この報告会では、金融商品等のご紹介・勧誘を行う場合があります。本報告会で紹介する商品は、預金保険の対象ではありません。これらの商品等へのご投資には、それぞれ所定の手数料等をご負担いただく場合があります。

投資信託の場合は、銘柄ごとに設定された買付時の申込手数料がかかるほか、保有期間中は運用管理費用(信託報酬)・売買委託手数料などの費用等が信託財産から支払われます。費用のなかには、運用状況等により変動するものがあり、事前に料率・上限額等を表示することができません。当該手数料等の合計額については、ファンドを保有する期間等に応じて異なりますので、表示することができません。また一部の銘柄は、換金時に信託財産留保額が必要です。また金融商品には、値動きのある債券・不動産投信・株式等の有価証券(外国証券については為替変動リスクもあります)等に投資する商品があります。その場合、価格の変動等による損失を生じるおそれがあり、元本および分配金が保証されるものではなく、元本を割り込むおそれがあります。商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面をよくお読みいただきご確認ください。詳しくは窓口までお問い合わせください。

商号等:株式会社鳥取銀行

登録金融機関

中国財務局長(登金)第3号

加入協会:日本証券業協会

TOTTORI
BANK



青い鳥の銀行です。

鳥取銀行

本報告会でご説明するファンドの概要について

ファンドの名称	ひふみプラス		
ファンドの概要	<p>1. 国内外の上場株式を主要な投資対象として、市場価値が割安と考えられる銘柄を選別して長期的に投資。国内外の長期的な経済循環や経済構造の変化、経済の発展段階等を総合的に勘案して適切な国内外の株式市場を選別。</p> <p>2. 株価水準が割高と考えられる場合は買付を行わず現金として保有する(50%未満)など、株式と現金の組入れ比率を変動させて柔軟に対応。</p>		
主なリスク	A D E F		
投信会社	レオス・キャピタルワークス株式会社		
決算時期(基準日)	毎年9月30日		
コース買付単位	分配金受取 10,000円以上1円単位 分配金再投資 10,000円以上1円単位	積立	1,000円以上1,000円単位
解約代金のお受取日	解約申込5営業日目に受取		
購入時手数料※ (税込)	2.16%		
運用管理費用※ (信託報酬)(税込)	純資産総額の年1.0584%以内		
信託財産留保額	なし		

※消費税率に応じて税込の料率は変更となります。これら手数料・費用等の合計金額については、申込金額や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

投資信託の主なリスク(基準価額の変動要因)について

A 株価変動リスク

値動きのある証券に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込む可能性があります。

B 金利変動リスク

金利の変動によって、債券価格が変動するリスクです。一般に、金利が上昇した場合には、債券の価格は下落し、金利が低下した場合には、債券の価格は上昇します。

C リート(不動産投資信託)の価格変動リスク

テナントの賃料相場、入居率、不動産価格の変化などによる不動産の資産価値の変化、金利の変化によって、リート(不動産投資信託)の価格が変動するリスクです。

D 為替変動リスク

為替相場の変動によって、外貨建資産を円に換算した場合、資産価値が変動するリスクです。為替相場は、投資をしている国の政治経済情勢、通貨規制、資本規制等の要因による影響を受けて変動します。

E 信用リスク

債券や株式、リート(不動産投資信託)の発行者の信用状況によって値動きするリスクのことで、一般的には投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、重大な損失が生じるリスクがあります。債券、株式、不動産投資の発行体が支払不能や債務超過の状態になった場合、またそうなることが予想される場合、大きな損失を被る可能性があります。また、証券取引所が定める一定の基準に該当した場合、上場が廃止される可能性があり、この場合にも損失が生じる可能性があります。

F 流動性リスク

市場にあまり流通していない債券や株式、リート(不動産投資信託)などを売却したいときに市場実勢より低い価格で売却しなければならない、あるいは売却できないリスクのことで、

G カントリーリスク

投資対象国の政治経済、社会情勢によって影響を受けるリスクのことで、

※上記は主なリスクであり、ファンドによってリスクが異なります。各ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)によりご確認ください。

2019年7月1日現在

「とりぎん ひふみプラス運用報告会」参加申込書

FAX 0857(27)5195

ご希望会場 いずれかを○で 囲んでください					
お名前					
ご住所	〒 -				
お電話番号	() -	お取引店	支店		

●ご記入いただいたお客さまの情報については「とりぎん ひふみプラス運用報告会」の当日受付整理事務に利用させていただきます。それ以外の目的には利用いたしません。